

2024年4月12日

ホテルオークラ京都

京都とウクライナ 二人のアーティストの作品展
SAYOKO HIRANO & YULIYA BONDARENKO 二人展
RESTART

ホテルオークラ京都 2階にて 5月5日～5月26日開催

ホテルオークラ京都(本社:京都市中京区 (株)京都ホテル、代表取締役社長 福永法弘、東証スタンダード市場)は、京都出身のアーティスト・平野早依子氏とウクライナ出身のアーティスト・ユリヤ ボンドレンコ氏の作品展「SAYOKO HIRANO & YULIYA BONDARENKO 二人展 RESTART」を2024年5月5日(日・祝)～5月26日(日)の期間、ホテル2階回廊にて開催いたします。

ホテルオークラ京都では、2019年10月に「京都国際映画祭 2019」連携企画として平野早依子氏の個展「いのちの音」を開催。また、2023年3月より、ユリヤ ボンドレンコ氏の作品「Amanohashidate」を館内展示している縁から、今回の二人展開催が実現しました。本作品展では、日本とウクライナ、異なる文化で育った二人のアーティストの共演をご覧ください。

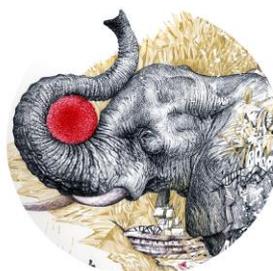
また、開催初日には、オープニングイベントとして、ウクライナ出身の音楽家ハリナ・プストヴィト氏のハープ演奏を実施いたします。

SAYOKO HIRANO & YULIYA BONDARENKO 二人展

RESTART



“Som da Vida 103”
平野 早依子



“夢を叶える冒険”
ユリヤ ボンドレンコ

SAYOKO HIRANO & YULIYA BONDARENKO 二人展 RESTART

◆期間:2024年5月5日(日・祝)～5月26日(日)

◆会場:ホテルオークラ京都 2階回廊 *観覧自由(無料)

<オープニングイベント>

2024年5月5日(日・祝)16:30～17:30

*17:00～よりウクライナ出身のハープ奏者 ハリナ・プストヴィト氏の演奏

<プロフィール>

◆平野早依子

美術作家。日本の伝統芸術である木版画に使われる版木に着目し、鮮烈な色使いと彫刻刀の彫りを組み合わせた独自の木彫作品を展開する。「命のエネルギー」を一貫したコンセプトとし、北南米、欧州、アジア各国で展覧会出品、ライブペインティング出演の経歴を重ねる。2022年にユリヤ・ボンダレンコ氏と出会い、京都府立府民ホール「アルティ」にて二人展を開催、同志社小学校で講演する等、日本とウクライナの芸術を通して平和への願いを発信する活動を続けている。

<主な展覧会／出演>

【個展】壬生寺(2023)、東京アメリカンクラブ(2023)、芦屋画廊 kyoto(2022)、ホテルオークラ京都(2019)、Hotel Pullman(2016)／【アートフェア】ART FAIR ASIA FUKUOKA 2023(2023)、Seoul Art Expo(2019)、Fun International Art Fair(2018)、Art Kaohsiung/台湾(2015,2016)／【入賞】京都国際映画祭 2014 クリエイターズファクトリー、Young Creators ward 2014、V.A.A.D. 第7回ビジュアルアート大賞展、リキテックスアートプライズ 2013



◆ユリヤ ボンダレンコ

ウクライナの首都キーウの北にあるチェルニヒウ市出身の画家・グラフィックアーティスト。10年以上国内外で活動続ける。2015年に聞いた東日本大震災の復興活動を伝えるラジオ放送をきっかけに日本語を勉強。書道や俳句も勉強するなど、日本文化に造詣が深い。2022年2月の侵攻後に、新婚の夫や両親と離れてドイツに避難。その後6月に来日、8月からは京都市に移り避難生活を続けている。その中で平野早依子氏と知り合い、2023年1月7日(土)～2月26日(日)の期間、京都府立府民ホール「アルティ」にて二人展を開催したほか、日本各地で展覧会を開催。核兵器の恐ろしさを伝える水彩画の紙芝居「ケイちゃんの消えない雲」制作など最近では自由と平和をテーマにした活動が中心となっている。



◆ハリナ・プストヴィト

ウクライナ出身のピアニスト、歌手、ハープ奏者。キエフのウクライナ国立音楽アカデミーを優秀な成績で卒業。チェルニーヒウ・フィルハーモニー管弦楽団、ウクライナ国軍音楽センターのオーケストラなどで楽手を務める。トルコや韓国の五つ星ホテルでピアノ演奏も経験。日本では2019年から活動を開始。有名テーマパークやホテルで、歌手・ピアニストとして演奏活動をするかわら、ロータリークラブや市役所などの行事での演奏も精力的に行う。ウクライナ音楽のほか、ヒットミュージックなど幅広い楽曲を演奏。



*リリースの内容は発表現在のものです。諸般の事情により変更される場合がございます。

本件リリースに関するお問い合わせ先

ホテルオークラ京都 ^{Since} 1888 経営企画部 営業企画課 広報担当: 松岡

〒604-8558 京都市中京区河原町御池 / Phone: (075)254-2524・FAX: (075)211-5162 / m-matsuoka@kyotohotel.co.jp